

産業経済局

一般会計要求総額
53,998百万円
(対前年度 +2.8%)

特別会計要求総額
2,072百万円
(対前年度 -14.9%)

令和3年度 予算要求の経営方針

新型コロナウイルス感染症の影響により、本市経済は大きな打撃を受けている。また、企業や人々の行動・ニーズが大きく様変わりする中、本市経済の成長のためには、ウィズコロナ・アフターコロナ(ニューノーマル)の社会に対応した経済対策を推し進めていく必要がある。そのため、

- ① 「ニューノーマルに対応した人や企業の取り込み」
- ② 「就業支援による生活の下支えと人材確保」
- ③ 「地域産業の活性化に向けた環境整備と支援」

の3つの柱に沿って施策を打ち出します。

令和3年度 予算要求の基本的な考え方

ニューノーマルに対応した人や企業の取り込み

IT企業誘致や中小企業のDX推進、技術開発、イベント等の支援事業を実施します。

- ◆ 新しい働き方や感染症対策を講じたオフィスづくりとIT企業誘致
- ◆ 中小企業のDX推進
- ◆ 中小企業に対する技術開発等支援
- ◆ ニューノーマルに対応したイベント実施への支援



DXの推進(テレワーク)



新しい生活様式に沿ったイベント風景

就業支援による生活の下支えと人材確保

コロナ禍における雇用情勢の変化に対応するため、雇止めや解雇を受けた方への就職支援やWebを活用した新卒者の地元就職支援等を強化します。

- ◆ 再就職・正規就職支援強化
- ◆ 新規学卒者等の市内就職応援
- ◆ U・Iターンの推進

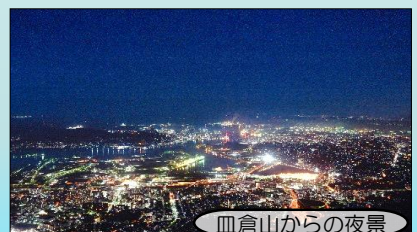


合同会社説明会

地域産業の活性化に向けた環境整備と支援

中小企業の経営力向上や、新型コロナウイルス感染症で影響を受けた商業サービス、観光産業等の活性化に向けた環境整備と支援を強化します。

- ◆ 中小企業の経営力向上
- ◆ 商業・サービス産業の活性化
- ◆ 観光産業の反転攻勢に向けた準備
- ◆ 農林水産業の振興



皿倉山からの夜景